

## 第4回 在宅ホスピスを語る会 アンケート集計

アンケート回答者・・・29名

1 ) この会に参加して、患者さんご家族やご遺族と想いを少しでも共有できましたか？

すごくできた	14名	少しできた	9名
あまりできなかった	0名	全くできなかった	0名
未回答	0名		

2 ) もし機会があれば、あなたの在宅介護の体験をこのような会でお話しして、他の人と共有したいと思いますか？

すごく思う	8名
頼まれれば話してもよい	5名
思わない	6名
未回答	8名

3 ) 参加者数についての印象を教えてください。

多すぎる (もっと少人数の会がよい)	0名
ちょうどよい	27名
少なすぎる	1名
未回答	1名

4 ) この会について率直なご感想・ご意見を教えてください。

- ・在宅介護の体験がないのでわからないが、体験を聞くことはとてもいい事だと思う。
- ・今後も参加したい。
- ・大切な会合だと思う。
- ・高齢者の看取りの話ではなく、若い世代の話は初めて聞き、感動した。
- ・話もよく、ギター演奏もほっこりした。
- ・もっと多くの人に伝えたらと思う。
- ・老老介護についても知りたい。
- ・家から出る機会を作っていただき、またお世話になった先生方と1年ぶりに会えてとても嬉しかった。
- ・すごく感動した。また参加したい。
- ・いろんな心の整理ができてからの症例にしたほうがいいと思う。聞く方もつらい。
- ・今後も継続して行ってもらいたい。介護スタッフは自分たちの行ったケアの振り返りを行い、ご家族にとってグリーフケアの1つしてもとても大事な事だと思った。
- ・若い方の在宅介護は心が痛む。自分自身の介護を思い出した。在宅介護に悔いなくできたかどうか、また本人が悔いのない人生が送れたかどうかなどの思い出があった。若くして亡くなる方も楽しかったと思えてくれた人生だったのだろうか。残された家族の方々にも悔いのない人生を送ってくれたらと思う。
- ・訪問看護師として接したが、思い出され懐かしく思う。2つの症例それぞれ在宅で良かった。これからの看護をしていきたい。
- ・自分の両親も高齢になっている今、介護について考えることもあり、在宅介護はとても今後考えている。心残りがいい介護は素晴らしいと思う。
- ・何度も参加し、過去を思い出してもなつかしく思う。今も姉を介護することに協力しているが、訪問看護、在宅診療うけていた頃を思い出しながら行っている。今回のお話を聞き、家族愛に触れ、頑張ろうと思った。
- ・一番頑張っているのはもちろん闘病中の本人だけど、その中で一緒にいてくれて、一緒に笑って、一緒に頑張ってくれるような人がそばにいてくれるからこそ頑張れるようなこともあるのではないかなと思う。
- ・強く印象に残っているのは、患者、家族の思いなどは医療従事者（医師）の診断は温度差があるのだなと感じた。患者、家族と同じ目先で話したり、提案することが大切だと思った。家族のコメント“病気は怖い。気持ちが強くて勝てない” “輝く医療道をすすむ” 心に入れて、明日から取り組んでいこうと思った。